

# アクティビティ STEP0      セーフスペース ★★★★★

実施時間：30 分

使用教材：アクティビティブック P.5～6 ガイドブック P.5、7、14、16

準備物：模造紙 1 枚、マジックペン、画鋏や磁石等の掲示用具

形式：グループワークもしくは全体ワーク

## <活動内容>

全員が安心して WE 教育プログラムに取り組めるようにするため、ガイドラインを策定する。

## <目標>

- 安心して WE 教育プログラムに取り組むためのガイドラインが明文化されている

## <児童・生徒の状態目標>

- 自分が WE 教育プログラムで習得したい事を表現、他と共有出来ている
- 安心、安全かつ全員が納得できるディスカッションの場を創るためのルール・要素について  
考えを巡らせ、意見を出せている
- 自分の意見を相手に伝えられている（伝達内容を分かり易く伝えられる）
- 自分とは異なる考え・価値観を想像、受容しようという姿勢を示せている
- これからの WE 教育プログラムの活動にわくわくしている

## <授業の流れ> ※短縮版（10 分）は後日作成

概要	学習活動	留意点
導入  説明 3 分	<p>・WE 教育プログラムとは何か説明し、今後どの様な学習活動を行っていくのか、大まかなイメージを持ってもらう。</p> <p>・セーフスペースとは何か説明し、決める 必要性、今回の授業内容を理解してもらう。</p> <p>&lt;声掛けの例&gt;</p> <p>「WE 教育プログラムとは、社会課題に対して、自分の得意なことを活かして、アクションを起こし、社会に対して変化を起こしていくものです。」</p> <p>「今日は、最初の回として、これから WE 教育プログラムを進めていく上で、皆が安心して活動するためのルールを作りたいと思います。」</p>	<p>・授業対象に応じて、話し方、言葉選び等の「ムード」を設定するようにする</p> <p>・セーフスペースの説明時に例を出しても良いが、あまり例を出し過ぎると、児童・生徒の思考が固まるので注意</p>
授業への期待、状態 目標の整理、共有  思考 2 分 共有 5 分	<p>・授業を通して、社会や自分自身がどういった状態になるとよいか考え、他の人と共有する。</p> <p>・共有時に良いと思った事は「いいね」と伝え、自分の考えに取り入れても良い事を伝える。</p> <p>・意見を認め、取り入れ合うことで、個々の状態目標の具体化、モチベーション向上も図る。</p> <p>&lt;声掛けの例&gt;</p> <p>「WE 教育プログラムで社会課題に取り組んだ後、自分と社会がどのような状態になりたいか、2 分ほど考えてみま</p>	<p>・～について学びたい、活動したいといった、具体的な学習・活動内容ではなく、自分がどうなりたいかという状態目標を考えてもらうようにする</p> <p>・間違いや正解はない事を伝え、自由に考えさせるようにする</p>

	<p>しょう。正解は無いので、自由に考えましょう。」「それでは、考えた事をグループの人に話してみましょう。」</p>	
<p>セーフ スペース 作成</p> <p>ディスカッション 10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出た意見を踏まえ、それらを達成するためにどのようなルールを皆で守るとよいか決める。</li> <li>・以下の4要素を基にルールを決める。</li> </ul> <p>【Welcome(いいね)】</p> <p>他人の意見を尊重し、否定せず、受け入れる</p> <p>【Challenge(チャレンジ)】</p> <p>それぞれが積極的に参加することで高め合う</p> <p>【Choice(選択)】</p> <p>互いに無理強いはしない</p> <p>【Confidential(秘密は守る)】</p> <p>ここで話すプライベートなことを他人に言わない</p> <p>&lt;声掛けの例&gt;</p> <p>「セーフ・スペース作りのワークの目的は、今後様々なアクションを起こすにあたって、安心して信頼できる場を作るためです。」「共有したことを踏まえ、WE教育プログラムのルールを決めます。」「大勢の前で発表する時、できるだけ緊張せずに話すには、観客にどんな反応をしてもらいたいですか?」「話し合いの時、皆が安心して気持ちよく話すためには、どんな環境や態度が必要でしょうか?」「皆が頑張ろう・ワクワクしてきたと感じながら活動するには、どんな声掛けや反応が必要だと思いますか?」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校や学級単位でルールが既存であれば、それらと関連させていくと良い。</li> <li>・大事な用語は定義を明確にする事、全員が納得した状態で合意を得る。</li> <li>・WE教育プログラムを進める中で全員が賛成すれば、誰でも、いつでも、ここで決めたルールを変更できる権利がある事を必ず伝えるようにする。</li> </ul>
<p>清書・掲示 10分</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成したセーフスペースを模造紙に清書し、教室内の目に付く場所に掲示する。</li> <li>・問題が起きた場合は「皆で決めたルールだね」と指摘する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目立つ所へ掲示するようにする</li> </ul>